

第5章

広域景観エリアの設定による 広域景観の保全・形成

5-1. 広域景観エリアの設定

(1) 広域景観エリアの位置付け

良好な景観の形成には、県下一律ではなく、地域の特色や実情を踏まえたきめ細かな取組が必要です。このため、県民・事業者、市町村、県の協働による取組を行う場として「広域景観エリア」を設定します。

「広域景観エリア」は、この指針に基づく取組を着実に進めるために、特徴的な地域特性を持つ広域景観を市町村と協議のうえ、県民アンケートの結果や地域バランスも考慮しながら設定したものです。将来的には、市町村の要望等も踏まえたうえで、新たな広域景観エリアの設定を検討します。

(2) 広域景観エリアの考え方

本章では、「地形・地質」「歴史・文化」「生活・生業」等の「地域固有の景観特性」に基づき、12の広域景観エリアを設定し、エリア毎に「景観特性」を示した上で、「広域景観保全・形成のための基本方針」を示します。

また、12の広域景観エリアを基本的な特性の違いに基づき次の2つのタイプに分けた上で、取組を進めていきます。

なお、詳細なエリアの範囲については、景観行政団体である市町村の景観計画等に反映させる必要があるため、広域景観協議会における協議の中で市町村の意向等も踏まえて決定します。

表：広域景観エリアの設定

タイプA 『景観の一体的な保全・形成を図るエリア』			
(1) 周防灘エリア	中津市、宇佐市、豊後高田市、国東市、姫島村	(2) 六郷満山エリア	宇佐市、豊後高田市、国東市、杵築市
美しい海岸景観の連続性と漁業など人々の生業を支える景観		奇岩秀峰に富む地形と、六郷満山文化が織りなす景観	
(3) 別府湾エリア	杵築市、日出町、別府市、大分市	(4) 筑後川水系エリア	九重町、玖珠町、日田市
別府湾を囲む自然と別府の湯けむりなど人の営みが形づくる景観		上流域から下流域へ多様な変化を見せる河川がもたらす恵みの景観	
(5) やまなみハイウェイエリア	別府市、由布市、竹田市、九重町、玖珠町	(6) 祖母・傾自然公園エリア	竹田市、豊後大野市、佐伯市
野焼きなど人々の営みにより維持されてきた大分を代表する自然景観		豊かな自然と人々の暮らしの営みが調和した景観（ユネスコエコパーク）。	
(7) 日豊海岸エリア	大分市、臼杵市、津久見市、佐伯市		
複雑なリアス海岸とそこで発展した漁業の織りなす景観			
タイプB 『点在する景観の価値の共有を図るエリア』			
(8) 耶馬溪エリア	中津市、玖珠町、日田市、九重町、宇佐市	(9) 北部石橋文化エリア	宇佐市、中津市
名勝耶馬溪と人々の生活や農林業の営みの結果として形成された景観		石橋や棚田の石積み、家屋の石垣を含めた石の作り出す文化的景観	
(10) おおいた温泉地エリア	別府市、由布市、竹田市、九重町、日田市	(11) 臼杵藩文化圏エリア	臼杵市、大分市、豊後大野市
「おんせん県おおいた」としてのイメージ。温泉情緒という共通性を維持		大分県の小藩分立の歴史を今に伝える代表的な景観	
(12) 南部石橋文化エリア	大分市、臼杵市、竹田市、豊後大野市		
生業や暮らしを支える水路や石橋など、水と石の作り出す景観			

タイプA

『景観の一体的な保全・形成を図るエリア』

周防灘エリア 六郷満山エリア 別府湾エリア

筑後川水系エリア やまなみハイウェイエリア

祖母・傾自然公園エリア 日豊海岸エリア

空間的に一体的もしくは連続的な広域景観については、その一体性や連続性を確保するために、関係市町村の景観施策や規制誘導策等の調整を検討します。



例) 別府湾エリア



別府湾エリアなど、別府湾を囲み「見る」「見られる」の関係性にあり、空間的な一体性のある広域景観。

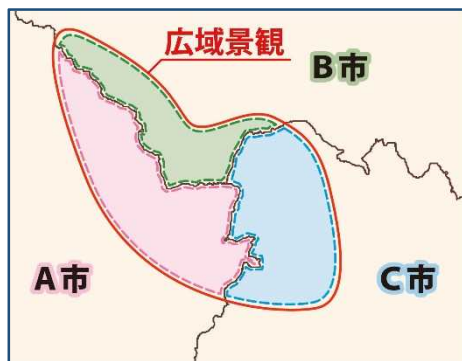
例) やまなみハイウェイエリア



やまなみハイウェイを軸とした空間的な一体性のある広域景観。

軸とは、道路、河川、山の稜線、海岸線など。

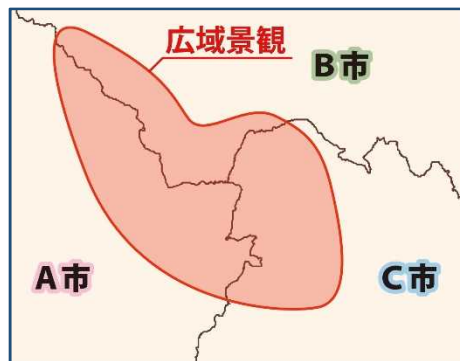
現状



A市、B市、C市にまたがる広域景観

それぞれの市が届出基準、景観形成基準を作成し、取組を行うため、広域景観の一体的な保全・形成が困難

目指す姿



A市、B市、C市にまたがる広域景観

関係する市町村が広域景観の価値を踏まえた基準の下に協力して広域景観の保全・形成の取組を行う

タイプB

『点在する景観の価値の共有を図るエリア』

耶馬溪エリア 北部石橋文化エリア

おおいた温泉地エリア 白杵藩文化圏エリア

南部石橋文化エリア

点在しているが、文化的・歴史的背景を共有するなどイメージとして一体的な広域景観については、セミナーの開催などを通じて、景観の価値の共有を促進します。

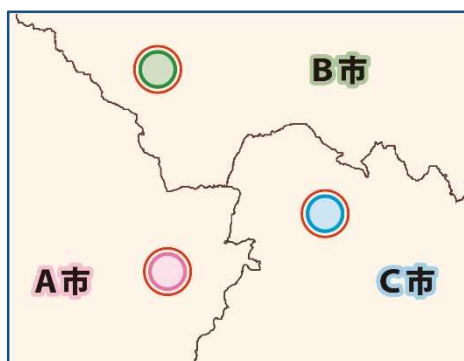


例) 白杵藩文化圏エリア



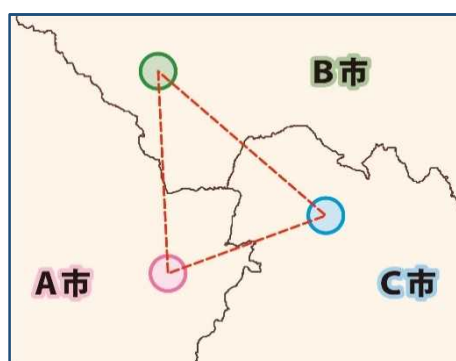
白杵藩文化圏エリアなど白杵旧城下町（町八町、二王座等）、大分市戸次本町、豊後大野市市場通り等拠点が点在し、イメージとして一つのエリアを形成している広域景観。

現状



それぞれの市が独自の景観行政を行えば、共通性が保てなくなる恐れがある。

目指す姿



住民を含めて、A市、B市、C市で共通する景観の価値を共有し、共通性を意識した景観の保全・形成に取り組む。

(3) 海上の景観保全・形成

設定しているエリア図においては、別府湾エリアを除き海上を含んでいませんが、周防灘エリアや日豊海岸エリアでは、海上を含んだ景観の保全・形成を進めていく必要があり、市町村間の景観施策の調整においては、必要に応じて海上を含めて検討を進めていきます。

5-2. 広域景観エリア別の方針

(1) 周防灘エリア（中津市、宇佐市、豊後高田市、国東市、姫島村）

景観特性

本エリアは、中津市から国東半島までの周防灘沿岸部と姫島を含む区域です。中津干潟等の沿岸部は、希少生物の宝庫で、生物多様性の高さを誇るとともに、漁業等独自の生業を生み育んできました。

また、遠く本州に至る穏やかな海を遠景に有しながら、これらの固有性を持った遠浅の海岸線が、中津干潟、長洲漁港、真玉海岸、長崎鼻、姫島と表情を変えながら連続する様相に、「おおいたらしい景観」を見て取ることができます。

すなわち、本エリアの景観特性は、周防灘に面して東西方向に延びた海岸線が形成する固有の海岸景観の連続性であり、その連続性の中に価値が表れているといえます。

広域景観の保全・形成の基本方針

東西方向に延びる海岸線の連続性を担保することにより、本エリアの景観保全に努めます。

併せて、遠く北九州・山口方面まで望める眺望景観の保全、海を介した姫島及び国東半島の景観保全を図ります。

区域設定の想定

中津市、宇佐市、豊後高田市にかけては、陸地部分は海岸線からの可視領域として平野部を含む区域とします。

国東市においては、国道213号から概ね2.5kmの範囲を可視領域の目安として設定し、区域を設定しています。

姫島村は全域とします。



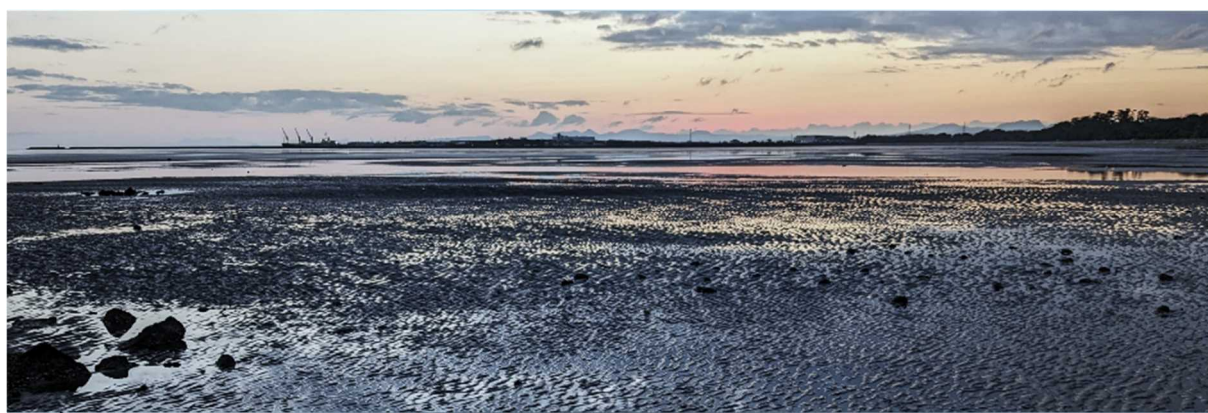
(参考) 関係市町村の景観計画及びその他景観保全策の状況

中津市	景観計画を市全域で策定しています。 景観形成方針により、海岸部は広大な中津干潟の保全と良好な海岸景観を形成するエリアとしています。
宇佐市	景観計画を市全域で策定しています。 「長洲漁村集落地区」を景観形成促進地区に指定しています。潮の干満を利用して魚を採る古式漁法「石干見（いしびび）」が残ります。
豊後高田市	景観計画を市全域では未策定ですが、田染荘小崎地区において景観計画を策定しています。 市の再生可能エネルギー発電設備設置指導要綱において、「長崎鼻リゾートキャンプ場及びその周辺の植栽エリア」を太陽光発電設備等の設置事業を行わないよう協力を求める区域としています。
国東市	景観計画を市全域で策定しています。
姫島村	景観計画を村全域で策定しています。 村全域が「瀬戸内海姫島の海村（かいそん）景観」として重要文化的景観に選定されています。

特徴的な（広域）景観



豊後高田市真玉海岸



中津干潟



姫島村矢筈岳（やはずだけ）から見た国東半島



宇佐市長洲漁港



豊後高田市長崎鼻

(2) 六郷満山エリア（国東市、豊後高田市、杵築市、宇佐市）

景観特性

本エリアは、特色ある神仏習合の六郷満山文化が開いた国東半島及びその中心地である宇佐神宮、宇佐神宮の奥宮である大元神社がある御許山を含む区域です。

景観の最たる特徴は、国東半島の中央部に位置する両子山、文殊山から放射状に海へ延びる奇岩秀峰に富む28の谷という地形であり、この谷ごとに山岳宗教文化が生み出した多くの寺院、神社、山岳における修験道等が所在しています。

これらの谷筋を一つのユニット（単位）として捉えた場合に、ユニットごとの「自然・生活・宗教・祭事」の集合体としての半島全体が、六郷満山文化という一つの「おもしろい景観」の価値を形成しているといえます。

広域景観の保全・形成の基本方針

奇岩秀峰、樹林、寺院や神社等が織り成す山岳景観を継承するとともに、文化的景観の側面も含めて、一体的な景観保全に取り組んでいきます。

寺院、神社等の歴史的な景観資源の周辺では、山岳景観や背景となる山並みと調和した景観形成を図ります。

区域設定の想定

国東半島の28谷及び宇佐神宮、御許山を含む区域とします。

具体的には、国東市、豊後高田市全域と杵築市の旧大田村の区域と御許山を含む区域とします。

更に、旧宇佐市の駅館川までの区域とします。



(参考) 関係市町村の景観計画及びその他景観保全策の状況

国東市	景観計画を市全域で策定しています。 両子山周辺を「山岳寺院文化地区」として景観形成重点地区に指定しています。
豊後高田市	景観計画を市全域では未策定ですが、田染荘小崎地区において景観計画を策定しています。 「中山仙境（夷谷）」及び「天念寺耶馬及び無動寺耶馬」は国の名勝に指定されています。
杵築市	景観計画を市全域で策定しています。
宇佐市	景観計画を市全域で策定しています。 宇佐神宮周辺を「宇佐勅使街道地区」として景観形成重点地区に指定し、景観誘導を図るとともに、街なみ環境整備事業により道路美装化等を実施しています。

特徴的な（広域）景観



豊後高田市中山仙境



五辻不動尊



両子寺



六郷満山の峰入り



五辻不動尊から見た姫島

大分県広域景観保全・形成指針

(3) 別府湾エリア（別府市、大分市、日出町、杵築市）

景観特性

本エリアは、別府湾を囲む市街地（別府、大分、日出、杵築）と別府湾を取り囲む山々の稜線（鹿鳴越連山、城山、扇山、鶴見岳、高崎山等）までの区域です。湾を介して、日出の港、別府の湯煙、大分の工業地帯等、特色ある生業や産業が営まれてきました。

本エリアの景観特性は、別府湾を囲む自然と人の営みが形作る「空間的な一体性を持つ広域景観」が形成されている点にあります。

広域景観の保全・形成の基本方針

空間的な一体性を意識し、陸地側の主な視点場からの山々の稜線と市街地に囲まれる別府湾への眺望を保全します。

海側から陸地を見たときの、後背する山々の稜線に調和する市街地景観の形成に努めます。

区域設定の想定

別府湾を囲む形で、鹿鳴越連山、城山、扇山、鶴見岳、高崎山の山頂を結ぶ線を陸側の区域とし、東側は大野川までとします。



(参考) 関係市町村の景観計画及びその他景観保全策の状況

別府市	景観計画を市全域で策定しています。 「鉄輪温泉地区」、「明礬温泉地区」を景観形成重点地区に指定しています。上記2地区は、「別府の湯けむり・温泉地景観」として重要文化的景観に選定されています。
大分市	景観計画を市全域で策定しています。 高崎山や西大分港を含む「西大分湾岸周辺地区」を景観形成重点地区に指定しています。地区内の西大分港周辺を景観地区に指定しています。
日出町	景観計画は未策定です。
杵築市	景観計画を市全域で策定しています。

特徴的な（広域）景観



杵築市三尾ノ平茶園から見た別府湾



日出町城山から見た別府湾、国東半島、高崎山



海から見た別府市街地、鶴見岳、扇山



別府市湯けむり展望台から見た別府市街地



大分市工業地帯

(4) 筑後川水系エリア（九重町、玖珠町、日田市）

景観特性

筑後川は、源を阿蘇の瀬の本高原に発し、くじゅう連山からの玖珠川と交わり、玖珠盆地、日田盆地等を流下します。

九重町、玖珠町、日田市に及ぶ筑後川水系において、源流を有する九重町の範囲では、豊かな山林の中を流れ、玖珠町に至る中で、平野部の農地を潤す流れへと変化していきます。さらに、日田市へと入ると、天ヶ瀬温泉の温泉地景観の一部となり、天領日田の市街地を流れ、福岡県へと続いていきます。

このように、河川沿いの土地利用は、上流域から中流域へと多様な変化を見せ、その土地土地の固有性を育んできました。この川は、農林業をはじめとする第1次産業や温泉による観光業を生み、流域の暮らしを支え多くの恵みを与えてきました。

それは、河川がもたらす恵みの景観であるといえます。これらの暮らしを支える基盤として景観が存在することが、本エリアの価値であるといえます。

広域景観の保全・形成の基本方針

可視領域に河川が含まれる範囲については、特に、大規模開発による影響に配慮した景観の保全形成を図ります。

また、河川沿いの土地利用が多岐にわたることから、それぞれの地区における固有性に配慮し、景観資源と調和した景観形成を図ります。

区域設定の想定

国土交通省が策定した筑後川水系河川整備計画に示された筑後川流域図を参考に、九重町、玖珠町、日田市における玖珠川、大山川、筑後川、花月川等流域をエリアの範囲とします。



(参考) 関係市町村の景観計画及びその他景観保全策の状況

九重町	景観計画は未策定です。
玖珠町	景観計画は未策定です。
日田市	景観計画を市全域で策定しています。 「隈地区」、「豆田地区」を景観形成重点地区として指定しています。

特徴的な（広域）景観



九酔溪



伐株山山頂から見た玖珠町の平野部



日田市三隈川沿いの温泉旅館街



慈恩の滝



日田市遊船の風景

(5) やまなみハイウェイエリア（別府市、由布市、玖珠町、九重町、竹田市）

景観特性

本エリアは、やまなみハイウェイを中心軸とする日本風景街道^{※1}における「九州横断の道 やまなみハイウェイ」の区域を基本とします。

やまなみハイウェイの道のりには由布院盆地、くじゅう連山や飯田高原、瀬の本高原などの日本屈指の雄大な風景が広がり、野焼き等の人々の営みによりその高原地は守られてきました。

本エリアの景観特性は、やまなみハイウェイを軸とし、そこを通過する過程で、高原、美しい山肌、抜けるような空が次々と現れてくるシークエンス景観^{※2}といえます。

※1 日本風景街道とは国土交通省の取組で、「多様な主体による協働のもと、道を舞台に風景や自然、歴史、文化など地域ならではの資源を生かした活動を推進」するもので、「(1)美しい国土景観の形成、(2)地域活性化、(3)観光振興」の3つの分野を有機的につなぐ仕組みとして、平成19年から登録が始まりました。

※2 シークエンス景観：視点を移動させながら（自転車や車、列車乗車中）次々と移り変わっていくシーン（場面）を連続的に相次いで体験する景観

広域景観の保全・形成の基本方針

やまなみハイウェイの主要な視点場（蛇越展望台等）や主要な観光施設等からの眺望景観の保全を図るとともに道そのものを視点場と捉え、広域でのシークエンス景観の保全に努めます。

広域景観の前景として、やまなみハイウェイ沿道の広告物等は周辺の自然環境等への配慮を図ります。

区域設定の想定

日本風景街道「九州横断の道 やまなみハイウェイ」で示されたエリアを基本として設定します。

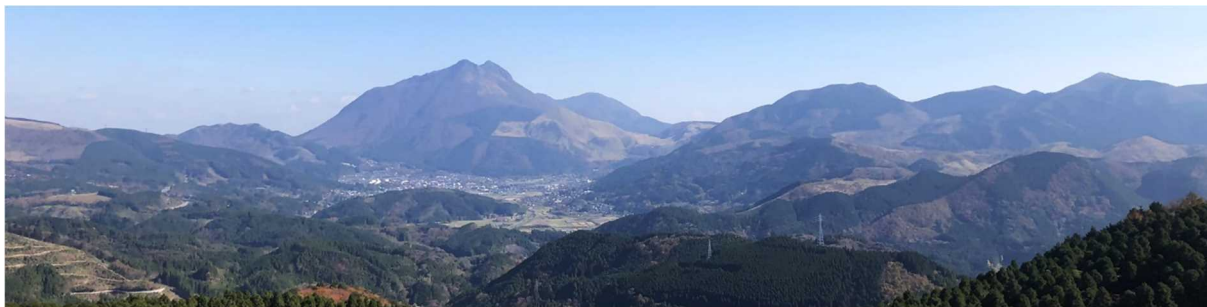
やまなみハイウェイ沿道の別府市、由布市、玖珠町、九重町、竹田市が関係市町村となります。



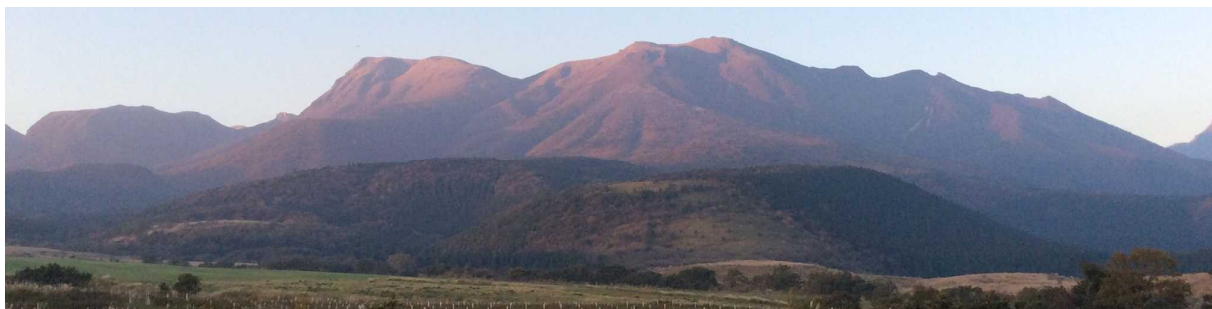
(参考) 関係市町村の景観計画及びその他景観保全策の状況

別府市	景観計画を市全域で策定しています。「鉄輪温泉地区」、「明礬温泉地区」を景観形成重点地区に指定しています。 上記2地区は、「別府の湯けむり・温泉地景観」として重要文化的景観に選定されています。
由布市	法定の景観計画としては、湯の坪街道周辺地区、由布院盆地について計画を策定しています。市全域では法定の計画ではありませんが、由布市景観マスタープランを策定しています。
玖珠町	景観計画は未策定です。
九重町	景観計画は未策定です。
竹田市	景観計画を市全域で策定しています。景観形成重点地区は城下町地区のみ指定されています。「長湯地区」は、街なみ環境整備事業に取り組んでいます。（平成29年度～）

特徴的な（広域）景観



由布市蛇越展望台から見た由布岳、鶴見岳、由布院盆地



くじゅう連山



九重町千町無田の田園風景



やまなみハイウェイ



竹田市久住の野焼き

(6) 祖母・傾自然公園エリア（竹田市、豊後大野市、佐伯市）

景観特性

本エリアは、祖母傾国定公園、祖母傾県立自然公園の指定区域です。標高1,756mの祖母山から、古祖母山、本谷山を経て傾山に至る稜線は、急峻な岩壁がそびえ立つ独特な地形・地質となっており、美しい渓谷などの特徴が見られます。これまでに開発の手がほとんど入っておらず、モミ、ツガなどの原生林が良好な状態で保全されています。

こうした自然環境は、祖母山信仰という文化的背景を今日に伝え、日々の暮らしの営みの中でエリア内に暮らす人々の自然に対する畏敬の念が今も根付いています。

また、こうした自然環境は、貴重な動植物相を育み、生物多様性の観点からも貴重なエリアであるということがうかがえます。

また、本エリアでは、地域共通の文化的背景である祖母山信仰や、神楽に代表される土地固有の多彩な民俗芸能が各地で継承されています。豊かな自然環境の保全とそこに暮らす人々の生活との調和が図られている地域であり、ユネスコエコパークにも登録されています。

広域景観の保全・形成の基本方針

貴重な動植物など豊かな生態系を有する森林、溪流などの良好な自然環境と人々の営みが調和した景観の保全に努めます。

また、本エリアで既に行われているユネスコエコパークの取組との連携を図ります。

区域設定の想定

祖母傾国定公園及び祖母傾県立自然公園の区域をエリアの範囲とします。



(参考) 関係市町村の景観計画及びその他景観保全策の状況

竹田市	景観計画を市全域で策定しています。 「旧城下町地区」を景観形成重点地区に指定しています。
豊後大野市	景観計画を市全域で策定しています。
佐伯市	景観計画を市全域で策定しています。

特徴的な（広域）景観



竹田市神原溪谷



豊後大野市緒方町の傾山系と連なる農村景観



傾山から見た祖母傾山系の山々



藤河内溪谷



おうけつ谷

(7) 日豊海岸エリア（大分市、臼杵市、津久見市、佐伯市）

景観特性

本エリアは、大分市佐賀関から佐伯市の南端までの海岸線を含む日豊海岸に沿った区域です。

本エリアの特徴は、南北方向に延びるリアス海岸や離島と漁村景観を形成する個性ある浦・漁港が連なる景観です。

入り組んだ地形や豊後水道という全国有数の好漁場は、このエリアにおける漁業の振興の要因となり、多種多様な魚介がエリア内で水揚げされています。

さらに、国立公園や県立自然公園をはじめ、干潟や藻場、珊瑚群などに形成される多様な生態系など、良好な自然環境が各所に残されています。

こうした地形・地理特性が形づくる独特のリアス海岸と、そこで発展した漁業の風景、さらには多様な自然環境の織りなす独自の景観が、本エリアの特性として位置付けられます。

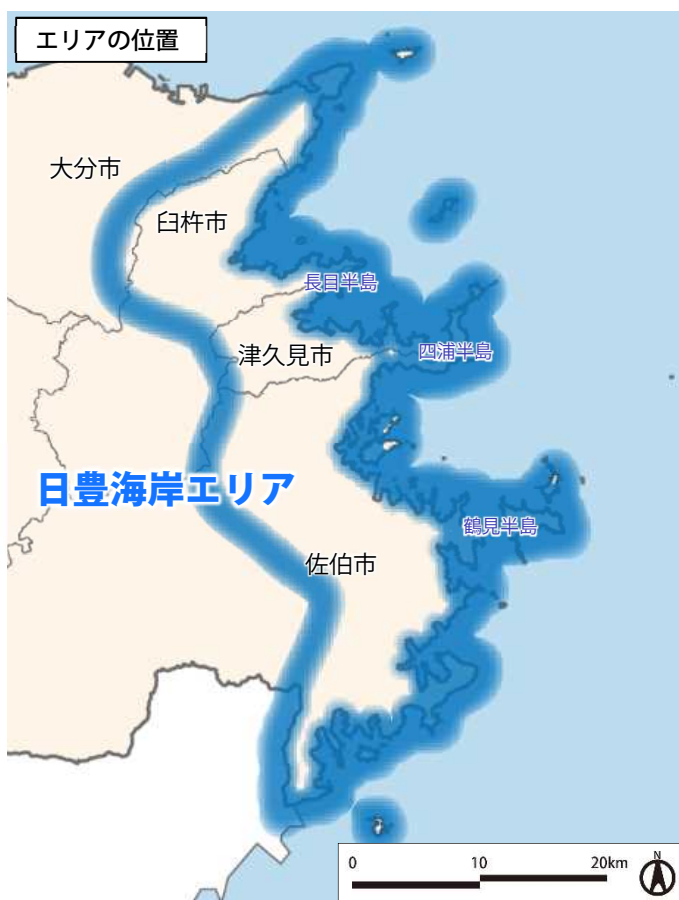
広域景観の保全・形成の基本方針

南北方向に延びる海岸線の連続性を担保することにより、本エリアの景観保全に努めます。また、自然景観だけでなく、点在する漁港を中心とした漁村集落の景観についても保全を図っていく必要があります。

併せて、遠く愛媛県まで望める遠景としての眺望景観及び個性ある離島等への近景、中景としての眺望景観の保全を図ります。

区域設定の想定

日豊海岸沿いの丘陵地等の尾根沿いを結んだ線を陸地側の境界とします。



(参考) 関係市町村の景観計画及びその他景観保全策の状況

大分市	景観計画を市全域で策定しています。 「佐賀関港・佐賀関漁港周辺地区」は重要地区、「豊予海峡眺望地区」は特徴ある景観を有する地区に指定しています。
臼杵市	景観計画を市全域で策定しています。 「津久見島眺望景観保全地区」を景観形成重点地区に指定しています。
津久見市	景観計画は未策定です。
佐伯市	景観計画を市全域で策定しています。 「日豊海岸地区」を景観形成重点地区に指定しています。

特徴的な（広域）景観



白木海水浴場から見た佐賀関漁港、高島



臼杵市水ヶ城展望台から見た臼杵湾、津久見島、鎮南山



津久見市四浦展望台から見た長目半島、佐賀関方面



佐伯市高平キャンプ場から見た入津湾



佐伯市沖松浦漁港

(8) 耶馬溪エリア（中津市、玖珠町、宇佐市、日田市、九重町）

景観特性

本エリアは、名勝として指定された耶馬溪66景（競秀峰の景、一目八景等）を含む区域です。

太古からの地殻変動や気候変動により形成された奇岩、秀峰、絶壁を成す峡谷、溪流など類い希な地形・地質を基盤とし、地域の人々の伝統的な生活及び農林業等の産業の営みの結果として「おおいたらしい景観」が形成されています。

名勝としての価値づけと構成要素については、文化財保護法により担保されていますが、名勝指定範囲の外側に位置する周辺環境についても、これまで本エリアを愛し守り続けてきた先人たちの取り組みや、この地に暮らす人々の共存と保全の取り組みにより守られてきたと考えられます。

そのため、本エリアの景観特性は、文人画人を魅了した奇岩秀峰や溪谷美で形成された名勝とそれらを支える周辺環境にあるといえます。

広域景観の保全・形成の基本方針

名勝耶馬溪66景等とその背景となる山並み等で形成される良好な景観の保全・形成を図ります。

これらの景観は、3市2町の広い範囲に点在しているため、住民を含め、関係市町村でその価値の共有を図っていきます。

区域設定の想定

名勝耶馬溪66景を含む区域とします。



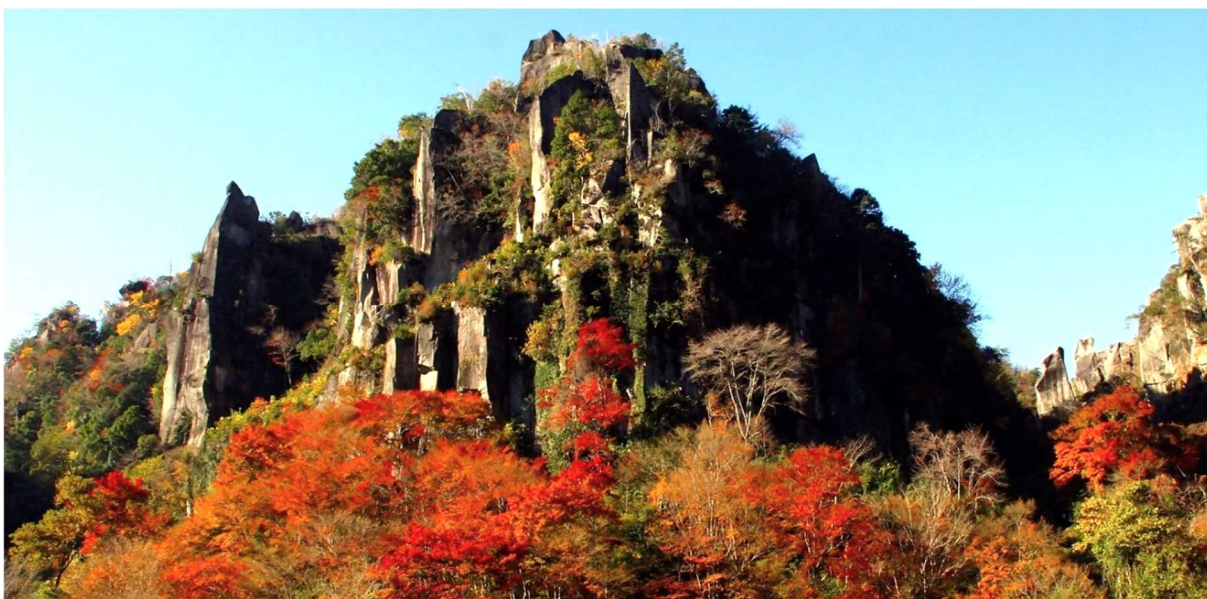
(参考) 関係市町村の景観計画及びその他景観保全策の状況

中津市	景観計画を市全域で策定しています。 中津市と玖珠町が日本遺産「やばけい遊覧～大地に描いた山水絵巻の道をゆく～」に認定されています。
玖珠町	景観計画は未策定です。 中津市と玖珠町が日本遺産「やばけい遊覧～大地に描いた山水絵巻の道をゆく～」に認定されています。
宇佐市	景観計画を市全域で策定しています。
日田市	景観計画を市全域で策定しています。
九重町	景観計画は未策定です。

特徴的な（広域）景観



競秀峰と青の洞門



一目八景



谷河内の景

(9) 北部石橋文化エリア（中津市、宇佐市）

景観特性

本エリアは、特徴的な河岸段丘とその隙間を縫うように散在する集落・農地、そしてその人々の暮らしを往来と水利システムの両面で支える石橋群によって特徴づけられる景観が数多く集積しています。耶馬溪、院内、安心院、宇佐地域が該当し、特に、耶馬溪は山国川及びその支流群に、院内は恵良川及びその支流群に石橋が集積しています。

約9万年前のAso-4火砕流※により形成された阿蘇溶結凝灰岩と火砕流台地がこのエリアの特性を形づくっており、その景観特性は、石橋のある風景ではありますが、採石、運搬、築造からなる景観の形成プロセスと、その後の生業景観の持続性にも価値を見いだすことができ、棚田の石積みや集落部家屋基礎の石垣などを含めた、石のつくり出す文化的景観としての価値を有しているといえます。

※ Aso-4火砕流

阿蘇火山は、約27万年前から約9万年前までの間に、4回の大規模な火砕流を伴う大噴火をしています。この噴火による火砕流は古い方からAso-1、Aso-2、Aso-3、Aso-4と呼ばれています。

広域景観の保全・形成の基本方針

文化的背景を共有する石橋群のある景観について、一体的な保全を図ります。

核となる石橋の老朽化や、人口減少が進む中で、地域の共有財産である石橋群のある景観を一体性を保ちながら保全するために、その価値を住民と共有するなどの取組を進めていきます。

区域設定の想定

石橋が多く集積する旧耶馬溪町、旧日本耶馬溪町、旧院内町、旧安心院町の全域及び旧宇佐市の南部（宇佐市都市計画区域より南側の範囲）を対象範囲とします。



(参考) 関係市町村の景観計画及びその他景観保全策の状況

中津市	景観計画を市全域で策定しています。 中津市と玖珠町が日本遺産「やばけい遊覧～大地に描いた山水絵巻の道をゆく～」に認定されています。
宇佐市	景観計画を市全域で策定しています。 景観形成促進地域として、「石橋の風景保全地区（鳥居橋から分寺橋までの区間における、恵良川を中心線から原則200mの区域）」及び「両合棚田地区（国登録有形文化財の両合川橋から視認できる稜線で囲まれた区域）」が指定されています。

特徴的な（広域）景観



石橋と石積みの両合棚田と農作業の風景



院内の谷地形と鳥居橋



耶馬溪橋



馬溪橋と平田集落遠景

(10) おおいた温泉地エリア（別府市、由布市、九重町、竹田市、日田市）

景観特性

本エリアは、温泉を観光産業とする別府市、由布市、九重町、竹田市、日田市の主要な温泉地を含む区域です。大分県では「おんせん県おおいた」を観光のキャッチフレーズとするなど、これらの「温泉地」が、大分県のパブリックイメージの柱の一つとなっています。

これらの温泉地は、景観のみならず、泉質、歴史・文化、また来訪者のニーズに至るまでそれぞれが異なる個性を有しています。そして、それぞれの温泉地が各々の役割を果たしながら「おんせん県おおいた」のイメージを支えており、この多様性が、本エリアの景観特性であるといえます。

それは、温泉地としての個性である場所ごとの温泉文化を生みだしてきた景観の重要性を示すものであり、温泉情緒という共通性を維持していくことが、このパブリックイメージの保全を図る上では重要な視点となります。

広域景観の保全・形成の基本方針

温泉地の主要な視点場や温泉そのものから望むことができる山並み、高原、河川等の広域的な自然景観への眺望の保全に努めるとともに「おんせん県おおいた」を意識した景観保全を図ります。

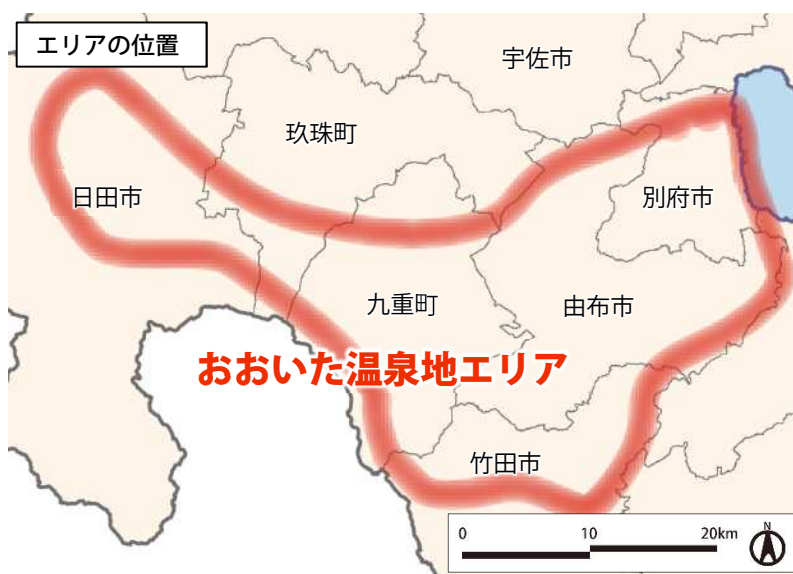
温泉地の歴史的な資源、自然環境、多様な温泉文化が形成する情緒あるたたずまいに調和した景観形成を図ります。

区域設定の想定

別府市、由布市、九重町、竹田市、日田市を主なエリア対象とします。

別府市、由布市、九重町は、区域内にまんべんなく温泉地が分布するため、全域をエリア対象とします。

竹田市は、長湯温泉を中心とする区域を、日田市は、天ヶ瀬温泉、日田温泉を中心とする区域を対象区域とします。



(参考) 関係市町村の景観計画及びその他景観保全策の状況

別府市	景観計画を市全域で策定しています。 「鉄輪温泉地区」、「明礬温泉地区」を景観形成重点地区に指定しています。上記2地区は、「別府の湯けむり・温泉地景観」として重要文化的景観に選定されています。
由布市	法定の景観計画としては、湯の坪街道周辺地区、由布院盆地について計画を策定しています。 市全域では法定の計画ではありませんが、由布市景観マスタープランを策定しています。
九重町	景観計画は未策定です。
竹田市	景観計画を市全域で策定しています。 景観形成重点地区は城下町地区のみ指定しています。「長湯地区」は、街なみ環境整備事業に取り組んでいます。（平成29年度～）
日田市	景観計画を市全域で策定しています。 「隈地区」を景観形成重点地区に指定しています。

特徴的な（広域）景観



別府湾を望む別府市鉄輪地区の湯けむり景観



由布市湯平温泉街



竹田市長湯温泉街



九重町筋湯温泉街



日田市天ヶ瀬温泉の神田湯

(11) 臼杵藩文化圏エリア（臼杵市、大分市、豊後大野市）

景観特性

本エリアは、旧臼杵藩を下地とし、歴史的な街並みが残る臼杵市旧城下町（町八町、二王座等）、大分市戸次本町、豊後大野市市場通りを含む区域とします。

臼杵の旧城下町は大友宗麟が築城した臼杵城を中心とした地区で、大分市戸次本町、豊後大野市市場通りは、近世に旧臼杵藩の日向街道沿いの交通の要衝である在町として栄えました。

本エリアの景観特性は、歴史的建物の意匠や使用する石材の共通性や名工の存在など、「空間としては不連続であるが文化圏として同一性を有する景観」であると考えられます。そして、エリア内には、上記の3地区以外にも旧臼杵藩政時代を語る上での痕跡となる構成要素が、数多く遺存していると推察されます。

そのため、上記の3地区に加えエリア内におけるその他の箇所も含めて往時の姿をうかがい知れる点に、本エリアの景観特性を見出すことができます。

広域景観の保全・形成の基本方針

すでに各市の景観計画において、重点地区等の位置付けがなされており、歴史的な街並みの保全に向けた取組がなされています。

各地区に存在する街並みが、歴史的な背景を共有していることを理解した上で、一体性を確保しつつ、画一的な修景ではなく、各地区の個性を尊重した景観の形成を図っていく必要があります。

区域設定の想定

臼杵市全域と大分市戸次本町周辺の旧臼杵藩及び豊後大野市市場通り周辺の旧臼杵藩を対象範囲とします。



(参考) 関係市町村の景観計画及びその他景観保全策の状況

臼杵市	景観計画を市全域で策定しています。 「旧城下町地区」を景観形成重点地区に指定しています。
大分市	景観計画を市全域で策定しています。 「戸次本町地区」を重要地区に指定しています。
豊後大野市	景観計画を市全域で策定しています。 「三重町市場通り」を景観形成重点地区の候補地区としています。

特徴的な（広域）景観



臼杵市旧城下町の街並み



大分市戸次本町の街並み



豊後大野市市場通りの街並み

(12) 南部石橋文化エリア（竹田市、豊後大野市、臼杵市、大分市）

景観特性

本エリアは、竹田市から大分市にかけて、大野川流域を中心に阿蘇溶結凝灰岩を利用した石橋等が集積する地域を含む区域です。

本エリアの景観特性は、水と石のつくり出す景観であり、集落内の往来や水利のための石橋の築造、水路（井路）網形成のための石材の利用、家屋基礎等への石垣の利用等、文化的景観として広域景観が形成されている点にあります。

緒方地区等においては、近代化の中で水路（井路）を張り巡らし、現在も美田を潤しています。

広域景観の保全・形成の基本方針

水と石のつくり出す文化的景観として形成された広域景観について、一体的な保全に努めます。

山間部の造成や耕作放棄地の増加など、景観を維持することが困難となっている中で、地域の住民等に親しまれてきた水路（井路）と石橋で形成された景観の一体的な保全を図るため、その価値を住民を含めて関係市町村と共有するなどの取組を進めていきます

区域設定の想定

石橋が多く集積する旧荻町、旧竹田市、旧緒方町、旧朝地町、旧清川村、旧大野町、旧三重町、旧千歳町、旧犬飼町、旧野津町の全域及び旧臼杵市の西部及び旧大分市の南部を対象範囲とします。



(参考) 関係市町村の景観計画及びその他景観保全策の状況

竹田市	景観計画を市全域で策定しています。 景観形成重点地区は城下町地区のみ指定しています。歴史的風致維持向上計画において市の南部地区（入田・姫岳・宮砥・柏原）が維持向上すべき歴史的風致「農業水利施設の維持にみる歴史的風致」に指定しています。
豊後大野市	景観計画を市全域で策定しています。 緒方盆地を景観形成重点地区に指定しており、現在、重要文化的景観の選定に向けた調査を実施中です。
臼杵市	景観計画を市全域で策定しています。 「石仏周辺地区」を景観形成重点地区に指定しています。
大分市	景観計画を市全域で策定しています。

特徴的な（広域）景観



原尻橋



明正井路第一拱石橋



白水溜池堰堤水利施設



水路（井路）と水路橋（石橋）の景観

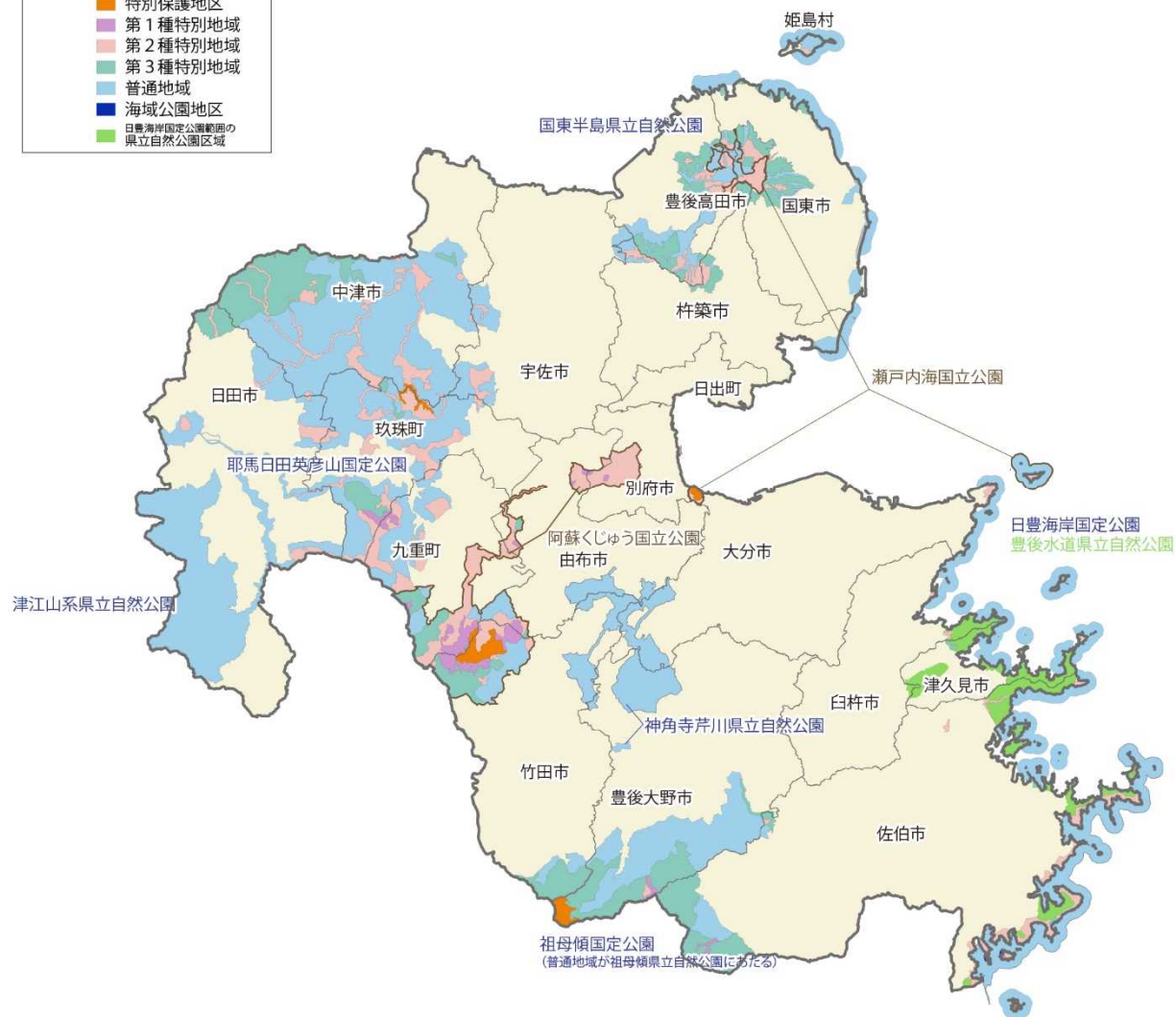


水田・集落、里山の景観

大分県広域景観保全・形成指針

(参考1) 大分県自然公園の区分

凡例	国立公園区域
特別保護地区	
第1種特別地域	
第2種特別地域	
第3種特別地域	
普通地域	
海域公園地区	
日豊海岸国立公園範囲の 県立自然公園区域	

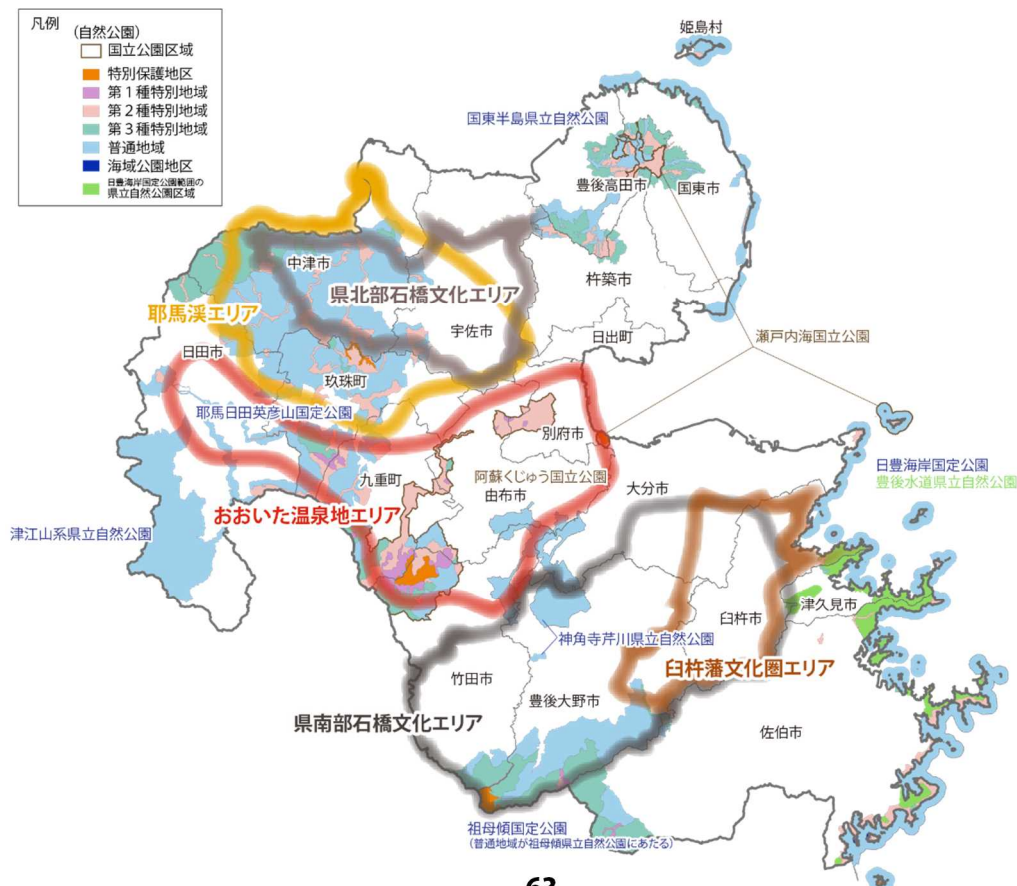


(参考2) 大分県自然公園の区分と広域景観エリア

広域景観エリア [タイプA]



広域景観エリア [タイプB]



(資料1) 写真提供元一覧

□表紙

①	②	
③		④
⑤	⑥	
⑦		⑧
⑨	⑩	
⑪		
⑫		

- ①中津市
- ②大分大学名誉教授 佐藤誠治氏（大分県景観アドバイザー）
- ③日出町
- ④（一社）中津耶馬溪観光協会
- ⑤臼杵市
- ⑥佐伯市
- ⑦九重町
- ⑧NPO 法人竹田市観光ツーリズム協会
- ⑨竹田市
- ⑩大分県都市・まちづくり推進課
- ⑪合同会社まちづくり事務所まちもり
- ⑫大分県都市・まちづくり推進課

□本文

中津市

「P55 馬溪橋と平田集落遠景」

佐伯市

「P11 祖母傾山系」 「P49 傾山から見た祖母傾山系の山々」 「P49 藤河内溪谷」
「P49 おうけつ谷」

臼杵市

「P12 臼杵市の旧城下町」
「P51 臼杵市水ヶ城展望台から見た臼杵湾、津久見島、鎮南山」
「P59 臼杵市旧城下町の街並み」

竹田市

「P12 久住高原の野焼き」 「P47 竹田市久住の野焼き」 「P61 明正井路第一拱石橋」
「P61 白水溜池堰堤水利施設」

豊後高田市

「P39 豊後高田市長崎鼻」 「P41 六郷満山の峰入り」

杵築市

「P43 杵築市三尾ノ平茶園から見た別府湾」

宇佐市

「P12 両合棚田と石橋」 「P39 宇佐市長洲漁港」
「P55 石橋と石積みの両合棚田と農作業の風景」

豊後大野市

「P12 豊後大野市の石橋」 「P13 豊後大野市緒方の農地」
「P49 豊後大野市緒方町の傾山系と連なる農村景観」 「P61 原尻橋」
「P61 水路（井路）と水路橋と（石橋）の景観」 「P61 水田・集落、里山の景観」

由布市

「P6 由布岳と由布院盆地の田園風景」

国東市

「P12 六郷満山五辻（いつつじ）不動尊」「P41 五辻不動尊」「P41 両子寺」

姫島村

「P39 姫島村矢筈岳（やはずだけ）から見た国東半島」

九重町

「P2 くじゅう連山」「P45 九酔溪」「P57 九重町筋湯温泉街」

玖珠町

「P45 伐株山山頂から見た玖珠町の平野部」「P53 谷河内の景」

(一社) 別府市観光協会

「P13 別府市の湯けむり」「P43 海から見た別府市街地、鶴見岳、扇山」

「P43 別府市湯けむり展望台から見た別府市街地」

「P57 別府湾を臨む別府市鉄輪地区の湯けむり景観」

(一社) 中津耶馬溪観光協会

「P11 耶馬溪」「P53 競秀峰と青の洞門」「P53 一目八景」「P55 耶馬溪橋」

(一社) 日田市観光協会

「P45 日田市遊船の風景」

NPO 法人竹田市観光ツーリズム協会

「P49 竹田市神原溪谷」「P57 竹田市長湯温泉街」

合同会社まちづくり事務所まちもり

「P2 由布岳と由布院盆地」「P11 真玉海岸」「P11 別府湾」

「P11 伽藍岳の火口（塚原温泉）」「P39 豊後高田市真玉海岸」

「P43 日出町城山から見た別府湾、国東半島、高崎山」「P45 慈恩の滝」

「P47 くじゅう連山」「P59 大分市戸次本町の街並み」

「P59 豊後大野市市場通りの街並み」

大分大学名誉教授 佐藤誠治氏（大分県景観アドバイザー）

「P2 別府湾」「P41 豊後高田市中山仙境」「P41 五辻不動尊から見た姫島」

「P55 院内の谷地形と鳥居橋」

大分県都市・まちづくり推進課

「P13 佐伯市の漁港」「P13 大分市の臨海工業地帯」「P39 中津干潟」

「P43 大分市工業地帯」「P45 日田市三隈川沿いの温泉旅館街」

「P47 由布市蛇越展望台から見た由布岳、鶴見岳、由布院盆地」

「P47 九重町千町無田の田園風景」「P47 やまなみハイウェイ」

「P51 白木海水浴場から見た佐賀関、高島」「P51 佐伯市高平キャンプ場から見た入津湾」

「P51 津久見市四浦展望台から見た長目半島、佐賀関方面」「P51 佐伯市沖松浦漁港」

「P57 由布市湯平温泉街」「P57 日田市天ヶ瀬温泉の神田湯」

大分県広域景観保全・形成指針

(資料2) 大分県広域景観保全・形成指針策定に係る委員会の設置

この指針を策定するに当たり、学識経験を有する者等で構成する委員会を設置し、幅広くご意見、ご助言をいただきました。

	区 分	氏 名	所属・役職等
委員長	学識経験者	高尾 忠志	一般社団法人地域力創造デザインセンター 代表理事
副委員長	学識経験者	姫野 由香	大分大学理工学部創生工学科 准教授
委員	学識経験者	柴田 久	福岡大学工学部社会デザイン工学科 教授
委員	民 間	桑野 和泉	株式会社玉の湯 代表取締役
委員	民 間	田中 朋子	森脇・田中法律事務所 弁護士
委員	行 政	武安 高志	大分市都市計画部まちなみ企画課 課長
委員	行 政	籠田 真一郎	別府市建設部都市政策課 課長

